

# 永山南小学校 学校だより



令和2年4月14日

## 「年度のはじめにあたって」

旭川市立永山南小学校

校長 藤 弘 亨

いつになく雪解けが進み、春を感じられる日が多くなってきましたが、保護者、地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染防止対策による臨時休校に続く春休みも明け、4月7日（火）に40日ぶりに学校を再開いたしました。本年度は10名の職員と106名の新入生を迎え、全校児童588名、教職員56名でのスタートとなります。着任式と始業式は、感染症防止の観点から校内放送での式となりましたが、子どもたちはそれぞれ新しい教室に入り、気持ちも新たに放送に見入っていました。本年度は全学年でクラス替えを行ったことから、始業式では次のことを子どもたちにお話ししました。

- ・新しい学年は、新しい担任の先生と新しい仲間と過ごす1年間となるので、みんなで力を合わせて、まとまりのある学級を、またすばらしい学年をつくってほしいこと。そして、その努力がこれまで以上のいい学校をつくることにつながっていくということ。
- ・本年度の大きな目標（重点目標）を「共に支え合い、主体的に学ぶ子どもの育成」としたので、仲間とお互いに支え合いながら、自分から進んで何事にも取り組んでいってほしいということ。

本年度は、3つの密を避ける取組やマスク着用など、様々な制約の中で子どもたちは学校生活過ごすこととなりますが、感染防止対策上必要な対応となりますので、どうかご理解をいただきますと共にご協力をお願いいたします。

## 本年度の学校経営について

本校の教育目標は右図の通り「鍛・思・遂・考」の四文字で表され、それぞれに目指す子どもの姿を設定しています。それに加え、令和元年度から指導の目標がよりわかりやすいよう、それぞれに合い言葉を設定しました。

令和2年度は、特別の教科道徳及び外国語科の導入、プログラミング教育の推進などが盛り込まれた、新学習指導要領が完全実施され、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」を主眼としています。

本校ではその資質・能力の育成を目指して、本年度の重点目標を「共に支え合い主体的に学ぶ子どもの育成」と定め、学校教育活動を推進してまいりますので、ご理解いただきますとともに、今後ともご協力をお願い申し上げます。

学校経営についての全体像につきましては次ページに掲載いたします。

### 学校教育目標と目指す子どもの姿

<b>鍛</b> たん	すすんで体を鍛える子ども 合い言葉 体をみがこう
<b>思</b> し	心豊かな思いやりのある子ども 合い言葉 心をみがこう
<b>遂</b> すい	ねばり強くやり遂げる子ども 合い言葉 ねばり強く取り組もう
<b>考</b> こう	よく考え工夫する子ども 合い言葉 言葉をみがこう

#### 【年度の重点目標】

共に支え合い  
主体的に学ぶ子どもの育成

#### 期待する子どもの姿

<b>低学年</b>	(鍛) 楽しみながら運動し、約束やきまりを守って安全に生活している (思) 友達と仲良く力を合わせて活動している (遂) めあてに向かって粘り強く取り組んでいる (考) 発表をしっかりと聞き、自分の考えを進んで発言している
<b>中学年</b>	(鍛) 進んで運動し、健康・安全に気をつけながら生活している (思) 思いやりをもち、仲良く助け合って活動している (遂) 責任をもって、仕事をやり続けている (考) 友達と考えを出し合い、協力し合って学習している
<b>高学年</b>	(鍛) 目標に向かって自主的に運動したり、よりよい生活のために主体的に行動したりしている (思) お互いのよさや立場を認め合い、励まし合い、協力し合って活動している (遂) 自分の役割を自覚し、責任をもって最後までやり抜いている (考) 話し合い、高め合いながら主体的に学んでいる

